

「医学統計」終了の一句（川柳）と感想

秋田大学医学部3年生必修科目「医学統計」

2013/07/05～11

1. 打ち終わり さあここからが 長いぞと

無事終わってホッとしています。統計の考え方や論理的な文章を書く力、それとついでに二の腕を鍛えて頂きました。有難うございました。

2. 帰りたい 終わってるのに 帰れない

作業が終わっても、順番待ちは延々と廻ってこない。何故か同じゾーンをループし続ける先生。何故かいつの間にか、一人だけになってる先生。

3. マンツーマン 残りものには 福がある

私は将来、難病の研究をしたいと思っています。難病＝原因がわからない現状では、とっかかりは疫学研究!! ということで、今回の医学統計はとても有意義でした。後半3日間は忌引と体調不良で実習を欠席してしまいましたが、その分補講でじっくり教えて頂くことができ、かえってラッキーだったかも…?! 腕をふるふる震わせることも、周りからの視線に質問を憚ることもなかったお蔭か、疲れを感じずにテッペン越えられました! 先生にはご迷惑をおかけしましたが、このレッスンを無駄にせず、夏休みも公衆衛生と統計（と心電図）をエンジョイしたいと思います!! 有難うございました!!

4. ひたすらに 数字打ち込む ひたすらに

体力・気力共に非常に消耗しました。長時間PC画面を見続けるのがここまで大変だと初めて知りました。

5. 帰れない いう人の目が 死んでいる

死んだ魚のような眼をしながら「帰れない、帰れない」と呟く人が多かったです。他には、人を殺せる目を見ながら先生を呼ぶ人も多く、あの人たちにハイタッチして回ったら袋叩きにされるんだろうな、と心のどこかで思っていました。

6. 帰りたい 楽しかったな 基礎配は

課題が終わっているのに1時間以上も帰れない授業は狂気の沙汰だと思います。せめて先生は常に4人体制で確認して欲しかったです。

7. 検定法 最初の一步 大事な

検定法は多種多様であり、様々な場合に対応できる。しかし逆に言えば自分が今何をしたいのか、そのためにはどの検定法を用いればいいのかを的確に見極めなければならない。誤った検定法を用いてしまえば、全て最初からになってしまう。その点が難しく感じた。実際の検定は統計ソフトが全て一瞬で計算してしまうので、今まで積み上げられた統計学の歴史とコンピュータの偉大さに感心した。いずれこの経験を活かして自分の研究成果を解析できればいいと思う。

8. パソコンと 向かい合ううち 日が暮れる

医学統計には場合によって様々な手法があり、その全てをきちんと理解するのはとても大変だった。しかし、将来臨床医になりEBMを行っていくために統計の理解は不可欠であり、そのために今回の授業で少なくとも医学統計の基礎を身に着けることは非常に重要だと思った。

9. 検定や 分析作った 人すごい

医学統計は本当にパターンが様々で、課題をこなすのにただ必死な日々を送っていたのですが、ふと、演習のデータを見て、実際に研究に携わった際、ちゃんと統計を理解し、使いこなせるようになれば、研究の確実性などを簡単に証明できるようになるのかと気づきました。数値を入力し、ボタンを押す数操作をこなすだけで論文の正しさを示したり、自力で論文の間違ひを見極められるのなら、統計ほど心強いものもありません。そして、あらゆる研究のパターンに使えるよう、検定や分析を作った人はすごいなと感嘆しました。しかし5日間では、あまりに1日の量が大きく質もあるため、詰め込み勉強に近く大変でした。

10. 手を挙げて 手を挙げつづけて 手を挙げて

辛かったです。先生に均等に見てもらえるように、先生が見る生徒をあらかじめ分担するとかした方が良いように感じました。

11. 統計は 医師にとって 大切だ

7月5日～11日の計5日間の医学統計実習では数多くの種類の検定法などを、パソコンを使いながら実際に手を動かして、学習することができました。1年生の時の統計の授業でも出てきた検定法もあり、しっかりと復習することができました。しかし、パソコンを使って実際に自分で検定し、値を算出し、結論づけることは想像以上に大変なものであり、時間が多く掛かってしまうこともありました。でも、最終的には配布プリントなどを参考しながら、全ての演習問題を行うことができて良かったです。今回の実習で学んだ知識は、実際に医師になった時に知っておかなければならない知識だと思うので、今後も忘れないように、しっかりと復習していきたいと思います。

12. 辛かった あー辛かった 一週間

この統計学実習を通してほんとに辛かったけど、統計はこのようにしてとっているということが学べて良かったです。先生に確認してもらうために待ってる時間が長いのでそこは改善してもらいたいと思いました。

13. 統計で 筋肉痛の腕 悪化した

今回医学統計を1週間行ったが新しく覚えなければならぬことが多すぎてすべてを吸収できませんでした。どのような場合にどの方法を使うか、などこれから医師になっても使っていくことなので、復習して使えるようになっていきたいと思います。

14. 統計は 基礎配よりも きついかも

非常に有意義な実習でした。

15. つかれたよ 文字打つ指より 挙げる手が

人と協力することの大切さがとても解りました。要領よくやることも大切なのだなと感じる1週間でした。

16. 一日の 課題の数が 多すぎる

すごく辛い1週間でした。何が辛いかといえば、友達において行かれる寂しさ、先生を待つ時間の上腕筋群の頑張り、そして、やっと来た先生にももの数秒でやり直しを命じられる喪失感です。課題の数を減らすか、先生の数を増やすかしないと、いつかストレスで発狂する学生が出てくると思います。本当に。

17. 統計を 知らんと皆に 馬鹿にされ

統計学を解っていないで論文を書くのとどれだけ恐ろしいことになるのか良く解りました。1回1回の講義では解った気でも、系統的に理解していなかったようで、最終日の演習は苦勞しました。統一に向けて勉強しつつ、統計を身につけられたらいいなと思います。1週間有難うございました。

18. 帰無仮説 ああ帰無仮説 帰無仮説

データの取り扱い方がここまで複雑だとは、思っていませんでした。これからは統計データに出会ったとき、どのように算出しているかなども気にかけていきたいと思いました。

19. レポートが 終わったけれども チェック来ず

先輩から大変大変言われ続けていたので、思ったよりは辛くなかったです。でも、パソコン音痴の私としてはいつもよりストレス感じてしまいました(笑)。チェックの待ち時間の長さがパソコン上に表示されて、その順に先生が廻るとかいう制度になったらいいなあなんて思いました。

20. 解き終わり 待てど暮らせど 印なし

これから医師になる身としては、必要不可欠で重要な知識を体得するための実習だとはよく理解してはいるものの、長時間の作業と、チェック待ちの長い時間が、とにかく辛かったです。先生方の人数と私たちの人数比からして仕方がないとは思いますが、もう少し何とかならないものかと思わずにはいませんでした。

21. 川柳に まとめられない この気持ち

ひたすらパソコンと向き合って長い1日を過ごしました。パソコンと向き合い過ぎて心と体が離れてしまいそうになりました。助けてくれた皆さん、本当に有難う。何というか、周りの人の温かさを知りました。いろんな検定法を学びましたがいつ・どれを使うかを考えていると、頭が痛くなりまいた。これを仕事としている方々はすごいと思います。統一もあるので頑張ります。

22. パソコンの 画面はしばらく 見たくない

先輩から「統計学はしんどい」ということを何度も聞かされていたが、自分はパソコンが得意な方だったので「楽勝だろ」と思っていた。もうそんなこと言いません。先生方、熱いご指導を頂き有難うございました。EBMを行うためにも重要であることが解ったので、これからも精進して頑張っていきたいと思います。

23. 統計が 終わってもうすぐ 夏休み

初めは多くの検定方法があることに驚き混乱していましたが、5日間の統計学を通してだんだんと操作にも慣れ、式の意味やどのような状況においてどのような式を用いるのか理解することができました。一人一人のチェックをして下さった先生方には感謝しています。統計学を学んだからには、今後は論文などに掲載されている統計を鵜呑みにするだけでなく、その統計に用いられた式がきちんと使われているのか、矛盾は生じていないか自分でも確認してから信用するようにしようと思いました。

24. すみません 用事があるので 帰ります

将来統計の知識が役に立つことを祈っています。

25. 先生も 体と心 きついよね

統計の知識は今回の実習のみに必要ではなく、将来必ず使うと思うので、忘れず、正確に統計処理を行いたい。効率よく作業を行う必要もある。

26. 統計の 大切さしる 五日間

今回の医学統計の一連の授業を受けて、統計の大切さを改めて考えさせられました。統計が使えないということは、もし自分が論文を書くことになったときに恥をかくことだと思い知りました。データ入力や慣れない作業をすることで苦勞を感じることは多々ありましたが終わってみるといい勉強になったなあと思いました。今回学んだことを忘れないようにしていきたいと思いました。5日間有難うございました。

27. ダメージが 目・肩・頭に くる日々よ

非常に体にダメージがくる1週間でした。理論的な考え方が苦手な自分にはやや苦しい期間でしたが、良い修行となりました。これからはしばらくはどんなことがあっても耐えられる気がします。早く帰れた時の喜びは言葉じゃ表せません。凄くためになる1週間でした。先生方、煩く呼んでしまっ済みませんでした。

28. 作業より 長く辛かった 挙手時間

私はパソコンには慣れているので作業自体はそんなに辛くなかったです。ただ授業の内容を理解するのが大変でした。あとは先生が来ないのが大変で、2時間ぐらい誰も来なかったことすらありました。組織と解剖の

実習を思い出す待ち時間でした。学んだことは将来役に立つと思うので頑張って理解したいです。1週間有難うございました。あと、そんなに関係ありませんが「医療統計 川柳」で検索したら先輩方のセンスあふれる川柳が出てきて大笑いしました。思いつかなくてこんな川柳を提出して済みません。

29. 突然の メシア降臨 みな歓喜

先輩から、人によっては解剖よりもつらいと聞いていたので、医学統計を乗り越えられるか本当に不安でした。生徒1人に対して、先生の数が少なすぎます(泣)。たまにゲリラで先生が来て下さると、皆が「メシアー！せんせー！こっちー！！」と呼んでいた姿が印象的でした。先生方も、お疲れ様でした。

30. 先生の チェック以前に できてない

周りの人がチェックのために手を挙げているなか、一人で演習を解くのが大変でした。周りの流れについていくことの大切さを学びました。あと、日本語の難しさも学びました。最終日に沢山の演習問題をやったことで、4日間学んできた色々な統計法が、どんな時にどれを使うかが解った気がしました。

31. ひっかかる 内容以上に 日本語で

レポートの言い回しにすごく苦労しました。あとなかなか先生が来て下さらないとか…。どうしてK先生はいらっしやらなかったのか大変疑問です。

32. 師は来ない 判らぬ帰れぬ 腹は減る

アナログ人間の私には、苦悶の日々でした、あと21時になろうとしているのに僕を棄却せず待つ先生も不憫だと思いました。

33. 統計に 苦しめられた 五日間

すごく大変でした。全く慣れない作業を毎日続けることはとても大変でしたが、統計の基本的な部分が解ったような気がします。これから夏の試験に向けて勉強していきたいと思います。

34. 降る雨と 「棄却」の言葉に うなされて

普段聞くことのある統計についてどのように計算されているのか知って、難しいものなのだと改めて思いました。こうしたデータは治療方針の決定や製薬などを行う上で、とても大事なものだと思うので、これからも論文を書いたり読んだりする際には注意しようと思います。始めたときは不慣れで言葉の一つで意味が変わってしまい四苦八苦しましたが、5日間を通して成長できたのではないかと思います。5日間大変お世話になりました。

35. 五日間 手を挙げるのに 疲れたよ

統計の方法が沢山あり、毎回演習をこなすのが大変でした。特に初日が印象深いです。いきなり夜7時過ぎまでパソコンと向き合うことになるとは思っていませんでした。でも、2日目以降はSPBSの使い方にも慣れ、計算した結果が隣の人と同じになった時は嬉しく思えるようになりました。演習問題に取り組んでいる時間より、チェックを受けるために待っている時間のほうが長いのではないかと思います。でも、5日間を終えて振り返ってみると、一つ一つチェックしている先生たちも大変だった筈だと思います。

36. 深刻な 先生不足 暇すぎる…

パソコンでの作業は特に嫌いではなかったのですが、作業はそこまで苦労なくできたが、チェックまでの待ち時間が長すぎて疲れてしまいました(笑)。先生方もお忙しい中、本当にお疲れ様でした。

37. 大天使 メシアを呼んでも 来やしない

この5日間で、医学統計や先生を待ち続ける精神力、先生が来ないという人生の不条理さを学びました。

38. 棄却して チェックされるも 棄却され

大変な5日間でしたがどうにか乗り越えることができ良かった。統計はこれから目にする機会も増えてく

と思うので資料を間違ふことのないようにしたいと思う。

39. 統計で 学んだことを 生かしたい

医学統計では SPBS の使い方に慣れるまで非常に苦労しました。普段使うことがないため、授業で統計の基本を学ぶことができ良かったです。将来統計を使うことがあった場合には、今回の授業で学んだことを忘れずに間違いを犯さないようにしたいです。

40. 視力への 影響有意に 認められ

医学統計は難しいという噂を聞いていたのでついていけるか非常に心配していましたが、何とか無事終わって安心しました。やはり、始まってみると入力すべきデータが膨大だったり、内容の理解がなかなか難しかったりと大変苦労しましたが、苦労した分将来的に役立てていければと思います。

41. ともだちの ふり見て直せ こっそりと

今まで生データ数値のみをみて差が出たものと大きく勘違いしていたことが今回の実習を通して解った。また、データの打ち込みが膨大で苦労したり、検討に使う解析方法の選択にも細かい制約があることを知り、解析の世界の深さを体験することができた。

42. 帰りたい バイトあるから 帰りたい

楽しかったです。

43. P 値より 帰ったほうが 有意義だ

感想は匿名にして欲しい。書きたいこと書けません。とりあえず、終わってるのに帰れなかったりするのが辛かったです。

44. 待たれども 先生来ずに 時間過ぎ

医学統計を学んでいると、一見差がありそうなデータも実は有意な差がなかったり、逆に有意な差がなさそうでも計算すると有意な差が見られたりして、人間の感覚はとても曖昧だなと感じた。覚えることが沢山あって大変だったが、将来の役に立つようにこれからも勉強していきたい。川柳は、待ち時間が長いことが多かったので、その気持ちを書きました。忍耐がついたと思って、これからもこの経験を生かします。

45. 有意な差 僕にとっては 無意味な差

様々な統計の手法を理解して使うことはとても難しかった。必要な情報をきちんと纏めて、忘れずに書くことの大切さがわかった。

46. 手を挙げて 先生来ない もう二時間

漸く長い1週間が終わりました。初めて扱う SPBS という統計ソフトで正直どの数値をどこに入れたら良いかがよく判らないことが何度もありました。しかもデータ入力をミスして周りの人と値が異なった時の徒労感はそのものすごいものでした。無事にレポートがやり切れたので今はホッとしています。

47. 疲労感 ただ辛かった 五日間

解析はややこしく大変な作業だと思いました。判るようになればすんなりとできる作業なのですが、理解するのが大変でした。最後の方には漸く少し理解できるようになっていましたが、それでもややこしく骨の折れる作業でした。解析にはこんなに多くの方法があるということを知り驚きました。学んだことを忘れないようにし、役立てていきたいです。

48. パソコンは しばらく見たく ありません

統計の理論は面白く、勉強する必要性が感じられました。ただ、パソコンに1日中向かうのが辛く、川柳のような気持ちを抱きました。基礎配属中の実験(薬品の投与による特定のタンパク質の発現量の変化を調べる)でも統計を用いて実験が有効かどうかを調べたり、論文を読む際にも利用したりしたので、今回の授業をきち

んと復習して自分の知識としたいです。

49. 統計が 身近になった 一週間

とはいえ非常に疲れました。時間はかかるし訳は分からないし。しかし、最終的には数字の意味も見えてくるようになり、今後医学統計に触れるときには、データの表面的な数字だけ見るのではなく、それが何を意味し、本当に信頼できるデータなのか少しは考えられるようになった気がします。

50. 一週間 詰め込み教育 統計学

1週間大変でしたが、統計について理解が深まって良かったです。

51. やってみて 講義の大事さ よく分かる

実際に実習をやってみると、講義で先生に大切だと言われた所がポイントだと良く分かりました。色々な比較の仕方などがわかり、研究に応用する大切さもよく分かりました。これからの将来に役立てたいと思います。先生方、丁寧なご指導どうも有難うございました。

52. 梅雨の中 私の心は 快晴だ

辛い1週間でしたが、とても内容の濃い時間になりました。久々に頭をフル回転させて頑張ることができました。

53. 帰無に帰す 帰無仮説に ムキニなる

帰無仮説が棄却されなかったらすごく影響があるって言えるのに…。そんなことを基礎に進んだら思うのだろうな…。統計はなかなか難しかったです。データに適切な分析を使うためにもちゃんと復習していきたいです。あと、手を挙げるのにとても疲れました。タイピングの練習もしておきたいです。

54. 統計は こんなに辛い ものなのか

1年生のとき以来の統計でしたが、パソコンを使って自分で数値を出すところからやったためなのかとても大変でした。また、考えていることを上手く日本語で表現できず、語彙力の無さに絶望しました。そんな私に、優しく、わかりやすく、丁寧に指導して下さったH先生“大好き”です。

55. 先生を 友達同士で 奪い合い

課題が終わっていてもなかなか先生に見てもらえないし、1つずつしか見ってもらえないしで大変でした。先生が生徒数に対して圧倒的に少ないのでいつも4人で廻って下さっていたら良かったなあと思います。

56. 有意差が 男女で生じる 挙手制度

統計は論文書く上でも読む上でも必要不可欠なものであり、学んでおくべきものであるということが分かった。辛かったけど、有意義な時間でした。

57. 終わらない 統計学が 終わらない

基礎配属での生活から一変してとても辛い1週間となりました。忍耐力が身についた気がします。統計学が今後の生活で使えることを祈ってます。

58. つらいとも おもしろいとも 感じない

演習をやってる間はためになると思えば頑張れたし、クリック一つで難しい計算があっという間に出るのは面白いとも感じたが、何時間も確認待ちをし続けている間に何も感じなくなりました。悟ったのでしょうか？

59. キーボード 打ちたいものは これじゃない

慣れない作業が多くてとても大変だった。

60. 疲れたなあ 基礎配後の 統計学

61. 改めて 助け合うこと 学んだ夏

5日間で、たくさんの統計方法の計算方法を学んだ。中でも、Kaplan-Meier法による生存曲線の推定方法は放射線照射などの治療法が生命予後にどれだけ有効であるか客観的に判定するために大変重要な方法であると思った。医師として働く時にとても大事だと思うので、しっかり復習をしたい。

62. 教師来て 歓声上がる 午後三時

5日間大変でした。医学論文を書き上げることはものすごく難しいことだと切に感じました。自分が博士論文を書くときはこの授業に感謝できると思います。

63. 手を挙げる 先生チラ見 でも来ない

基礎配から続く統計も終わり、3年もう勝ったなと思っています。

2013/07/12～19

64. 終わらない 終わっているけど 終わらない

大変でした。1週間だけど疲れしました。有難うございました。

65. 疲れたな ああ疲れたな 疲れたな

頑張ったと思います。一週間の自分を褒めたいです。

66. 先生と 相性合わなきゃ 辛かった

先生によって説明文の書き方次第でOKをもらえる時とそうでない時があったので、意外と大変な時もあった。そのため同じ文章も何回も直したこともあった。統計自体は非常に勉強になったのでこれからも忘れないようにしたい。

67. 疲れたよ 医学統計 さようなら

難しかったが、なんだかんだで先生方に詳しく説明して頂いて医学統計の概要は掴めました。H先生、最後に戻ってきて下さって有難うございました！お蔭で都人会に参加できました。

68. 先輩と みんなのお蔭で 乗り越えた

皆さん有難うございました。先生方にもとてもお世話になりました。最後に助けてくれたH先生に、良いことが起こりますように。

69. 辛かった 統計終わり 夏休み

有難うございました。基礎配の5倍くらい辛かったです。

70. 回帰式 いつまで経っても 怪奇式

自分のセンスのなさががっかりしました。

71. 腕痛い 先生早く 来てほしい

とっても大変な一週間でした。手を挙げるのに疲れ果てましたが、統計を少し身近に感じる事ができ、勉強になりました。エクセルも使い慣れる事ができて良かったです。有難うございました。

72. 統計や ああ統計や 統計や

非常に辛い1週間でしたが、非常に学ぶべきことも多く、充実した演習をおこなうことができたと思います。

73. 上腕の 筋肉鍛えた 五日間

大変でした。

74. 統計や 課題書くのに 一苦勞

表を作成し、解析するところから課題として Webclass に提出するまでの過程があまりに遠いと感じました。これから統計を使うことがあれば、恐らく今回学んだことが役に立つと思います。

75. 川柳を 考える気も 起こらない

医学統計演習は難しかった。色んな場面によって使う統計法が違って楽しかった。

76. やるのかい やらないのかい 対数変換

統計の用語を知れたので良しとします。

77. 目が痛い 肩も凝ったし 首も痛い

分からないなりに自ら考え、実践することができたと思います。ただデータの打ち込みは先生の方でやって欲しかったです。そのデータの打ち込みの時間がなくなれば、あと数問は問題演習ができると思います。説明を聞いていきなりはできないので、たくさん問題をこなして、理解を深めたいです。

78. 五日間 パソコン見すぎて 目が痛い

5日間大変だったので、学んだことが将来役に立つ日が来ると良いなと思います。

79. 馬鹿じゃない 向いてないだけ 統計学

最初は全く訳がわからなくて楽しくなかったですが、最終日の復習時には少し解るようになり、楽しかったです。今後医者になって治療を考える時などに、先生に教わった医学統計をしっかりと間違えずに使えると良いです。変な使い方をして秋田大学の教室の恥にならないように気を付けます。有難うございました。

80. ちはやふる 神に届かず 挙手の川

勢いよく挙げた手が先生不足によって報われませんでした。あと、多重有意性検定についてのスライドで、ベン図で確率を説明していましたが、そのベン図は説明の内容と合致していませんでした。

81. 授業でも 女に勝てない 男だもん

統計の授業、大変だったけどとても有意義な時間でした。特に最後の演習、いい復習になりました。有難うございました。チェックお疲れ様です。

82. 先生が 来ないのきっと 私の手が短いから (^ ^;)

環境保健でソフト使ってもなかなか統計は理解できませんでした…。やっと終わった～！！ 有難うございました (* ^ ^*)。

83. 手を挙げる それより先に 根を上げる

冷房が直撃する麗らかな午後 5 時をお送り致します。最終日になってしまえばあっけなかったものかなあ、と思いつつもやはり辛かったです。途中挫折ながら、0 と 1 のゲシュタルト崩壊を起こしつつ頑張りました。多分。普段気を抜けば軽く 5 時間以上はネットの海に漂える癖に医療統計は無理でした。もう眼の焦点が合いません。終わります。

84. 統計の 基本をたくさん 知りました

とっても難しかったです。色々判りました。今後、研究や、臨床で、様々なところできちんと理解できて統計を利用できる医師になりたいです。有難うございました。

85. 待たれども 先生来ずに 時間過ぎ

医学統計は大変だったが、将来の役に立つようにこれからも勉強していきたい。川柳は、待ち時間が長いこ

とが多かったので、その気持ちを書きました。

86. 疲れたよ ロジスティックな パトラッシュ

難しくてまだまだ習得したとは到底言えませんが、いつかは使えるようになりたいです。

87. 有難う いい薬です 五日間

本当にこの5日間は大変でした。様々な解析の方法など分かりにくい部分も多く、初めは統計を使いこなせるか不安でしたが、多重ロジスティック解析や重回帰分析など、目的に合った解析方法が次第に分かるようになってきました。統計はEBMのために欠かしてはいけないものだと思います。将来臨床研究を担うようになったら、統計を面倒なことと思わず、必要なものとして活用していきたいです。

88. 今此处に 無意味な実習 極まれり

4日間はなんとか乗り越えられが、最終日は辛かった。疲れた。

89. 実習が 終わって良かった 良かったな

先生方が少ないときは待ち時間が長く、大変でした。ただ、自分が見てもらっているときは丁寧に指導して頂けると有難かったので、難しいところだと感じました。医学統計について少しは分かるようになったと思うので、良かったです。

90. 一週間 嫌いな数字と にらめっこ

まさか数学嫌いの私が医学部に入ってここまでがつつりと統計学をやらされる日が来るとは思いませんでした。今回の実習では様々な統計法を学ぶのも大変でしたが、一番辛かったのは膨大な数のデーターを打ち込み、検定の数値が合わず、また膨大な数のデータを見直さなければならないことでした。

91. 文章の 裏に隠れた 共変量

地道なデータの入力を通して、研究等の基盤となるのはやはり地味な作業なのかもしれないとしみじみ感じました。比較の考え方が少しだけ判りました。ただ活用できるかというところ…。問題文に書いてなくても、年齢は共変量（交絡因子）としてきちんと処理し、共分散分析を行いましょ。t検定だと早とちりしてはいけません。

92. 計算より 数値打つのが 大変だー

統計難しかったです！ 数値を打ち込んでデータ表を作るのが大変でした…。一つ一つの統計の方法の意味をしっかりと理解したいです。まだあやふやなところがあるので…。ご指導有難うございました！

93. 一週間 学んでもなお 意味不明

4日間にわたり一通り学んだにもかかわらず、最後の復習では交絡変数に入れるものが判らず右往左往したり、使うべき統計方法が判らず止まってしまったりと、なかなか短期間でマスターできないものだな実感しました。これからも統計を覚えていられるように適宜復習していこうと思います。

94. ロジスティック 恰好いいのは 名前だけ…

時間が経つのが早かったです。きっとそれほど集中したということだと思います。今まで「多変量解析」とか恰好良いなあとは思ってましたが、これからは恰好良いと思う前にトラウマが蘇ると思います。あと思うにデータの打ち込みは必要ないかと思います…。統計学の辛い部分を見せられました…。とにかく先生方お疲れ様です。

95. 分け入っても 分け入っても 帰無仮説

5日間の統計学の中で、仮説を設定し、その仮説を棄却するという作業を何度も繰り返しました。今回学んだことを忘れずに、良いお医者さんになりたいと思いました。

96. 教室の 窓から見える 空暗し

あんなに明るく、晴れていた空が終わる頃には暗くなっていました。

97. そっちかよ 次こっちだろ そっちかよ

先生こっち来て下さい。

98. ゼロイチゼロ ゼロイチイチゼロ ゼロイチゼロ

EXCEL にデータを打ち込むときの脳内を表現しました。データ打ち込みのミスが多く、とても苦しみました。おっちょこちょいを直したいと思います。

99. 統計学 放課後の予定 棄却され

全然先生が来ないことに怒ると悲しくなるのを繰り返していました。精神衛生上あまり良くなかったです。来年度以降システムを変えて頂けると嬉しいです。

100. 川柳を 作る気力も ありません

目が疲れて足が浮腫み、頭痛に悩まされた1週間でした。統計は難しく奥が深い…。しかし、統計は大切なのだなと実感することができました。

101. 帰りたい 嗚呼眠い 帰りたい

基礎配属が終わり、あとは夏休み中の東医体に意識を向けていだけだと思っていたところに医学統計があって正直集中してできなりました。朝は起きられなりました。医学統計が終わった今、今度こそ夏休みにならったってことで尋常じゃない解放感に浸っています。

102. 統計の 規則が多くて 混乱す

一口に統計といってもその方法はすごく多く、情報によって様々な統計方法を使い分けるのは難しいと感じた。よく教科書や医学書には様々な数値が載っているが、それは過去に多くの分析、検定が行われてきたからだと認識させられた。臨床に進んでも研究に進んでも統計やデータ処理に触れる機会は必ずあると思う。この1週間で統計の基礎を学ぶことができたので、それを将来生かせるようにできたらいいなと思った。

103. 統計で 遠く感じた 夏休み

統計の実習を終えて、かなり大変だったけど、乗り越えられた安堵感が大きいです。この5日間では、普段では扱ったことのない新しい物事に挑戦できて良かったです。

104. 友達の 有難さを知る 一週間

友達同士で助け合わなければこの1週間は乗り切れなかった。困難にはみんなで立ち向かいたい。ブライントタッチができるようになりたい。

105. 打鍵ミス その一文字が 命取り

今後論文を目にする上で、必要なことを学ぶことができたと思います。統計開始前と終了後で肩と首の痛みが有意に増加しました。お疲れ様でした。

106. 終わったよ あー終わったよ 終わったよ

非常に疲れました。統計の重要性を認識しました。

107. 疲れたよ 毎日統計 疲れたよ

今までこんなにパソコンに向かい、毎日頑張ったことはありませんでした。タイピングも前より早くなったと思います。とても統計が苦手で周りの友達や先生に助けて頂き、何とか終わらせられることができました。

108. たくさんの 帰無仮説たて 棄却した

講義で医学統計を少し勉強した時も全然判らないと思いましたが、今回の4日間の実習で益々訳が分からなくなりました。ただ、こんなに複雑な計算を数値入力だけで簡単に行ってしまうパソコンと統計のソフトはすごいな、と思いました。将来研究などで統計が必要になったときは、今回の実習を忘れず正しいやり方で正しい結果を出したいと思います。

109. 川柳を 考えるほど 元気ない

統計は難しかったものの、多くの検定、解析などについて勉強することができて良かったです。講義の時、SPBS の使用方法について説明してもらえると有難いです。先生方も遅くまでご苦労様でした。

110. 早く来て 誰でもいいから チェックして

毎日パソコンばかり見て腕も肩も目も痛いし、座りっぱなしで足もパンパンに浮腫みました。統計はすごい難しかったし、日本語もやたら難しかったけれど、5日間勉強したことが自分の力になっていれば良いなと思います。5日間どうも有難うございました。

111. 統計や みんな打ちこむ PCの音

同じデータを扱っても、比較群が増えると与えられる結果が違うなど、統計の奥深さを垣間見ました。先生方には大変お世話になりました。有難うございました。

112. キーボード 叩き続けて 腱鞘炎

普段あまりパソコンを使わない人間なので慣れないパソコンでの作業ということもあり、あまりスムーズに進まず遅くまで残ってしまうことも多々あった。正直言うとかなりしんどかった。しかし、5日間という少ない日数ながらも非常に多くの演習や作業をすることで少しかもしれないが統計についての理解が進んだように思われるし、統計の重要性についても理解できたと思う。

113. 帰りたい 帰りたいったら 帰りたい

医学統計は大変だと思いました。

114. しばらくは 情報処理室 来たくない

とつてもしんどかったです。統一までにしっかり復習しようと思います。有難うございました。

115. なぜ来ない 隣まで来て 引き返す

一週間の実習は慣れないことが多く大変でしたが、統計実習を受けることで将来論文を読むとき、作る時に役立つと思います。研修医の先生に働いたときに大切さが分かると教わったので、実習で学んだことを忘れないようにし、自分の力にできればいいと思います。一週間実習を見て頂き有難うございました。

116. とうけいが すきになった いつかかん

大変でしたけど、1日目よりは分かるようになって嬉しかったです！もう、やりたくないですけど(笑)。夏休みも公衆衛生頑張ります(一_一)。

117. 統計は ちゃんと勉強 しと一けー

H先生が好きになりました。

118. 耐え忍び 歯を食いしばり 五日間

数学、特に証明問題が苦手な文系頭の持ち主としては非常に苦しい5日間でした。しかし、周囲の助けを借りながらも結果を出した時の達成感はなかなかでした。もし、可能ならば、もう少しスムーズ演習のチェックが進むと、教員、学生ともにストレスなくスムーズに学習できると思います。そして、キーボードの故障の影響で座席を移動し、ご報告申し上げていたのに、先生に欠席扱いされかけたことは心外でした。

119. 論文の 読解力を高めたい 統計で

医学統計漬けの 5 日間でした。基礎配属の時におこなっていた医学統計をより理解することができました。医学統計終了後に基礎配属があるとより良い研究になるのではと少し思いました。今回学んだことをきちんと頭で整理して、今後応用できるようになりたいです。

120. テンキーと SPBS 習熟す

周りとの共同作業がカギでした。

121. かたかたかた かたかたかたかた 背中痛い

統計を知らないと、将来恥ずかしい思いをして、世間に出れなくなると聞いて怖かった。臨床に出て研究にかかわることになったらまた先生にお世話になると思うので、宜しく願います。

122. 帰りたい 帰りたいのに 帰れない

統計の演習は全て難しいものだった。*Nature* に載るような論文であっても、統計的に間違えていることがあり、統計を知らないと恥を晒す可能性もあるということだったので、統計の知識を得ることができて良かったです。

123. ああ辛い 先生来ない ああ辛い

どうしても 数字と日本語 掴めない

前半は頭痛に悩まされたり風邪をひいたりして大変で、後半は健康でしたが内容になかなか付いていけず大変でした。周りの皆に助けってもらった 1 週間でした。

124. 五七五 考えるより 帰りたい

統計学をゆっくりとやりたかった。嵐のように過ぎ去った 1 週間でした。将来統計を使う機会があれば、今回のプリントを見直したいです。

125. 五日間 色々お世話に なりました

将来重宝する知識である気がしましたが、必要に迫られていない今の段階ではどうも身に入りませんでした。将来切羽詰まった時にプリントを見て思い返したいと思います。

126. 川柳は 何にも思い 付きません

もうちょっと統計に詳しくなりたいたいと思いました。